

2 調査広聴

(1) 県政世論調査

県民の意識を的確に把握し、施策に反映するため、県政世論調査を実施しました。その結果概要については、「平成28年度栃木県政世論調査結果の概要」（平成28年10月広報課発行）により、既に報告していますが、昭和46年度から時系列調査として行っている「暮らしの変化」及び「県政への要望」について、抜粋して掲載します。

ア 調査の概要

(ア) 調査の目的

現在あるいは今後解決すべき課題について、県民の県政に対する意識・要望などを的確に把握し、県政施策の企画・立案及び県政執行上の参考にしました。

(イ) 調査項目 14項目（全49問）

- | | |
|-------------------|----------------------|
| ① 暮らしの変化について〔時系列〕 | ⑧ とちぎの元気な森づくり県民税について |
| ② 県政への要望について〔 〃 〕 | ⑨ 産業廃棄物処理施設について |
| ③ 日常生活について | ⑩ とちぎのがん対策等について |
| ④ 社会貢献活動について | ⑪ 食の安全・安心について |
| ⑤ 地域防災について | ⑫ とちぎの伝統工芸品について |
| ⑥ 広報活動について | ⑬ 食に関する意識と実践について |
| ⑦ 男女平等意識について | ⑭ 犯罪と治安対策について |

(ウ) 調査の設計

- | | |
|--------|------------------|
| ① 調査地域 | 栃木県全域 |
| ② 調査対象 | 満20歳以上の男女個人 |
| ③ 標本数 | 2,000 |
| ④ 抽出方法 | 層化二段無作為抽出法 |
| ⑤ 調査方法 | 郵送法（郵送配布一郵送回収） |
| ⑥ 調査時期 | 平成28年5月23日～6月14日 |

(エ) 調査機関 株式会社エスピー研

(オ) 回収結果

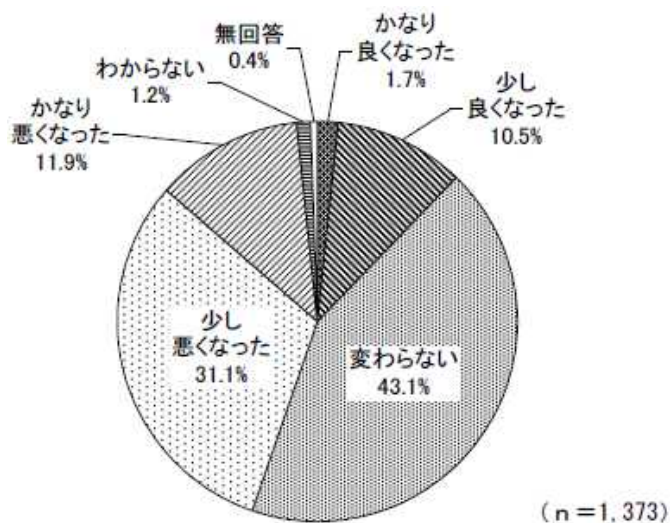
- | | | | |
|----------|---------------|---------------|-------|
| ① 回収数（率） | 1,373人（68.7%） | | |
| ② 回答者の内訳 | | | |
| ○ 性別 | ○ 年齢 | ○ 職業 | |
| 男性 47.1% | 20歳代 8.1% | 農林漁業 | 4.9% |
| 女性 51.1% | 30歳代 10.1% | 商工サービス業・自由業 | 10.6% |
| 無回答 1.9% | 40歳代 15.5% | 管理職・事務職・専門技術職 | 26.2% |
| | 50歳代 16.2% | 労務職 | 15.6% |
| | 60～64歳 11.2% | 家事 | 22.9% |
| | 65歳以上 37.2% | その他の無職・学生 | 16.0% |
| | 無回答 1.7% | 無回答 | 3.7% |

イ 調査の結果

(ア) 暮らしの変化

「かなり良くなった」(1.7%)と「少し良くなった」(10.5%)の2つを合わせた『良くなった』(12.2%)は1割を超えている。「変わらない」(43.1%)と、「少し悪くなった」(31.1%)と「かなり悪くなった」(11.9%)の2つを合わせた『悪くなった』(43.0%)は4割を超えている。

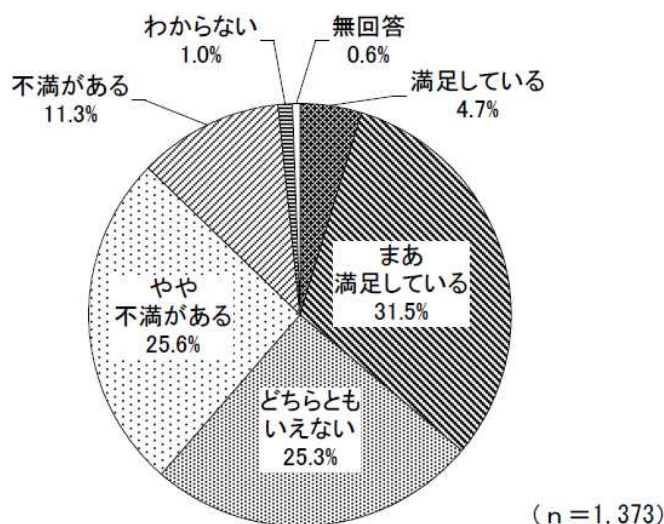
図13 暮らしの変化



(イ) 暮らしの満足度

「満足している」(4.7%)と「まあ満足している」(31.5%)の2つを合わせた『満足している』(36.2%)は3割半ばとなっている。一方、「やや不満がある」(25.6%)と「不満がある」(11.3%)の2つを合わせた『不満がある』(36.9%)は4割近くとなっている。

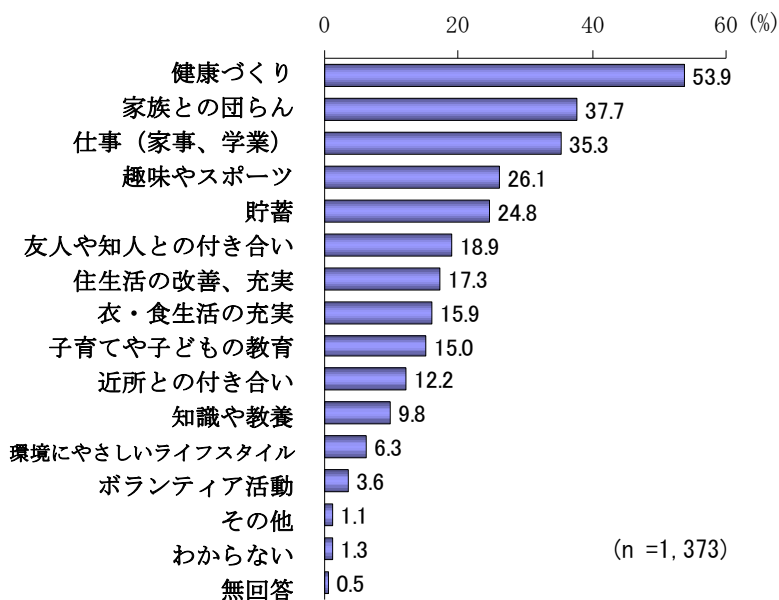
図14 暮らしの満足度



(ウ) 今後の暮らしで力を入れる点

「健康づくり」(53.9%)が5割を超えて最も高く、次いで「家族との団らん」(37.7%)、「仕事(家事、学業)」(35.3%)、「趣味やスポーツ」(26.1%)、「貯蓄」(24.8%)の順となっている。

図15 今後の暮らしで力を入れる点



(エ) 県政への要望

「高齢者福祉対策」(60.6%)がほぼ6割で最も高く、次いで「医療対策」(50.4%)、「雇用の安定と勤労者の福祉」(40.9%)、「子育て・少子化対策の充実」(38.7%)、「防犯対策」(34.2%)、「防災対策」(33.9%)、「学校教育の充実」(31.1%)、「食料の安定供給の確保・食の安全確保」(30.0%)の順となっている。

図 16 県政への要望

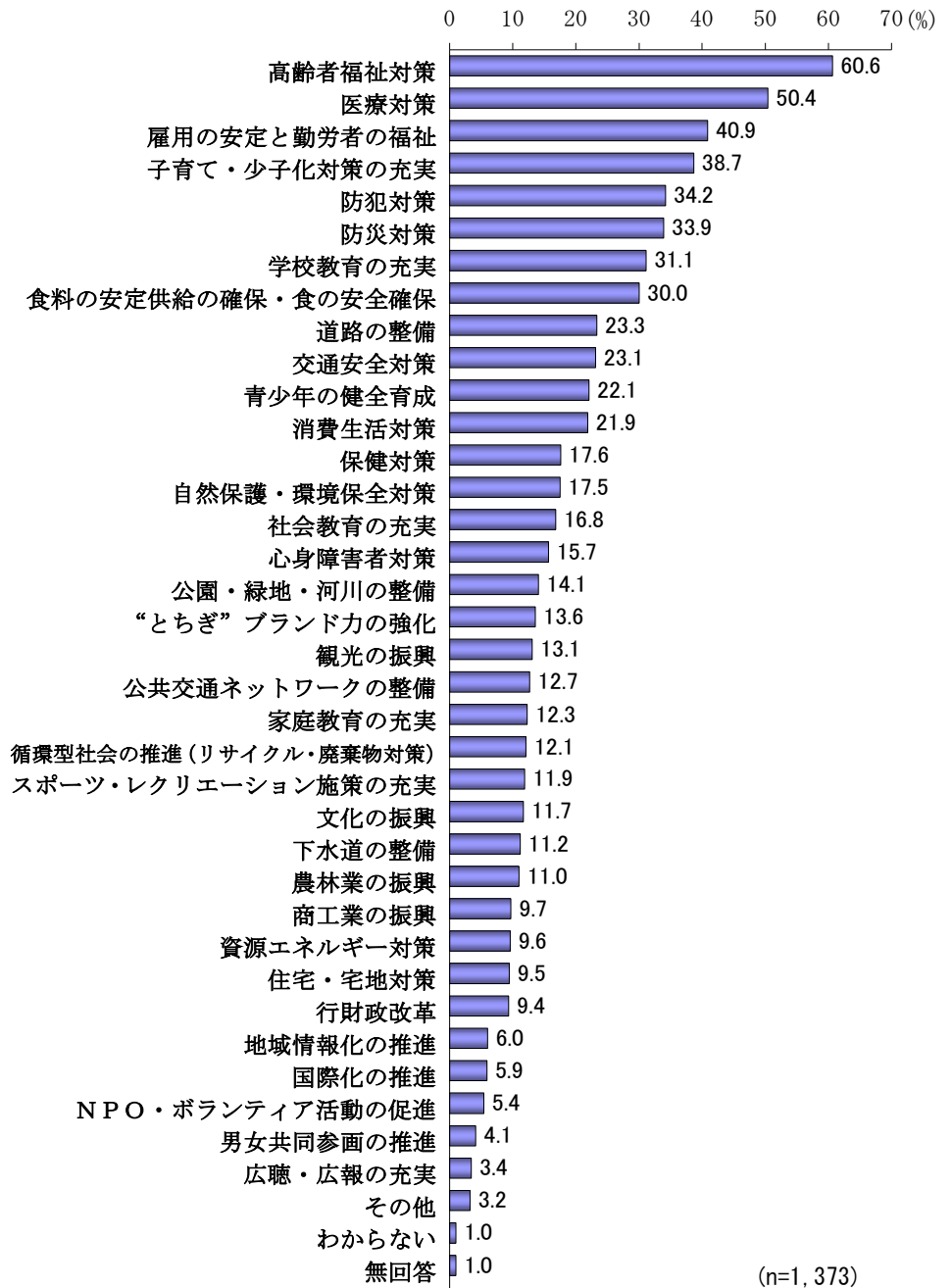


表15 県政への要望の推移

年	順位	1位	2位	3位	4位	5位
平成28年		高齢者福祉対策 60.6%	医療対策 50.4%	雇用の安定と勤労者の福祉 40.9%	子育て・少子化対策の充実 38.7%	防犯対策 34.2%
平成27年		高齢者福祉対策 59.7%	医療対策 50.5%	雇用の安定と勤労者の福祉 41.7%	消費生活の安定 38.5%	子育て・少子化対策の充実 36.9%
平成26年		高齢者福祉対策 57.6%	医療対策 51.7%	雇用の安定と勤労者の福祉 45.4%	消費生活の安定 38.0%	子育て・少子化対策の充実 35.8%
平成25年		高齢者福祉対策 58.0%	医療対策 54.9%	雇用の安定と勤労者の福祉 46.6%	子育て・少子化対策の充実 35.5%	学校教育の充実 35.1%
平成24年		高齢者福祉対策 55.8%	医療対策 52.9%	雇用の安定と勤労者の福祉 48.7%	消費生活の安定 38.1%	食料の安定供給の確保・食の安全確保 37.8%

(2) とちぎネットアンケート

県民の皆さんの意識やニーズを把握し、県民協働による県政の推進を図るため、インターネットを利用した「とちぎネットアンケート」事業を平成22年度から実施しています。

年9回程度のアンケート調査を通じて、県が直面している重要な課題について、協力者の方が日頃感じていることや、考えていること、意見などを聴き、施策推進等の参考としています。

○応募資格等

ネットアンケート協力者は、県内にお住まいの16歳以上の方で、日本語による電子メールの利用ができる方です。随時応募を受け付けており、定数や任期はありません。

ネットアンケート協力者数は、平成28年度末で321名です。

表16 とちぎネットアンケート実施状況（平均回答率:58.0%）

回	テーマ (担当部局)	実施期間	回答者数 (対象者数)	回答率
第1回	男女共同参画社会 (県民生活部)	5月9日(月)～5月22日(日)	225名 (363名)	62.0%
第2回	食育に関する意識と実践 (農政部)	6月1日(水)～6月14日(火)	238名 (378名)	63.0%
第3回	青少年教育施設 (教育委員会事務局)	7月1日(金)～7月14日(木)	224名 (383名)	58.5%
第4回	参議院議員通常選挙の投票行動 (総合政策部)	8月1日(月)～8月14日(日)	215名 (385名)	55.8%
第5回	東京オリンピック・パラリンピック (総合政策部)	9月1日(木)～9月14日(水)	229名 (389名)	58.9%
第6回	臓器提供に対する意識 (保健福祉部)	9月26日(月)～10月9日(日)	215名 (390名)	55.1%
第7回	骨髄バンクに関する調査 (保健福祉部)	10月20日(木)～11月2日(水)	211名 (389名)	54.2%
第8回	とちぎの交通マナー (県民生活部)	11月9日(水)～11月22日(火)	227名 (388名)	58.5%
第9回	食の安全意識調査 (保健福祉部)	12月1日(木)～12月14日(水)	218名 (388名)	56.2%